

## 多職種セミナー

# 『より豊かな脳卒中ケアを推進しよう！』 ～「食べる」を支えるために～

期 日：2014年1月18日（土曜日） 13:00～17:30

会 場：東京都立川市 アレアホール6階 会議室

東京都立川市柴崎町 3-6-29 TEL 042-521-7111

(アクセス方法は [http://www.arearea.co.jp/access/access\\_rail.html](http://www.arearea.co.jp/access/access_rail.html) をご覧ください)

参加費：2,000円（先着60名）

## ◆プログラム

入場受付：12:30～

	司会進行	東大和病院	院長	大高 弘稔先生
13:00～13:05	開会挨拶	昭和大学病院院長・NPO 法人理事長	有賀 徹 先生	
13:05～14:45	パネルディスカッション			
	座長	長崎リハビリテーション病院・NPO 法人副理事長	栗原 正紀先生	
		茨城キリスト教大学	石鍋 圭子先生	
13:05～13:25	『脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の立場から』			
		公立昭和病院	滝澤 康代 先生	
13:25～13:45	『回復期リハビリテーション認定看護師の立場から』			
		船橋市立リハビリテーション病院	西戸 加奈子先生	
13:45～14:05	『言語聴覚士の立場から』	鶴巻温泉病院	宮永 莉恵子先生	
14:05～14:25	『栄養士の立場から』	初台リハビリテーション病院	桐谷 裕美子先生	
14:25～14:45	『歯科医師の立場から』	武蔵村山病院	元橋 靖友先生	
14:45～15:00	質疑応答			
15:00～15:15	休憩			
15:15～16:25	討論			
16:25～	閉会の挨拶	長崎リハビリテーション病院・NPO 法人副理事長	栗原 正紀先生	

### ■主催：NPO 法人「地域の包括的な医療に関する研究会」

運営事務局：東京都中野区中野 2-2-3 (株) へるす出版事業部内 TEL03-3384-8058 FAX03-3380-8627

### ■共催：公立昭和病院・東大和病院

### ■協賛：株式会社へるす出版・株式会社へるす出版事業部

---

主催：NPO 法人地域の包括的な医療に関する研究会

『より豊かな脳卒中ケアを推進しよう！』  
～「食べる」を支えるために～

期 日：2014年1月18日（土曜日） 13：00～17：30

会 場：東京都立川市 アレアホール6階 会議室

東京都立川市柴崎町 3-6-29 TEL 042-521-7111

（アクセス方法は [http://www.arearea.co.jp/access/access\\_rail.html](http://www.arearea.co.jp/access/access_rail.html) をご覧ください）

参加費：2,000円（先着60名） 下記申込 URL にて事前申込をお願い致します

---

セミナー企画主旨：食事は人としての基本的欲求であり食べることは生きる楽しみでもあります。脳卒中の治療は入院したその時から二次予防に向けたかかわりが必要とされ集中治療室からの口腔ケアのありかたがその後の摂食・嚥下に影響します。今回食べることを視野に入れたケアの重要性についてあらためて考えてみたいと思います。

当 NPO 法人は医療人と一般市民との間に共通の理解を醸成するために研修会等の活動を通じて医療者と患者との協働・連携をより密接なものとする事で地域医療を確立し、誰でもが安心して医療を受けられる社会の実現に寄与することを目的として、各地域にて市民講座を開講しております。

---

★申し込み方法★

下記当学会の HP の URL より行ってください。

<http://square.umin.ac.jp/acms/#tasyokusyu>